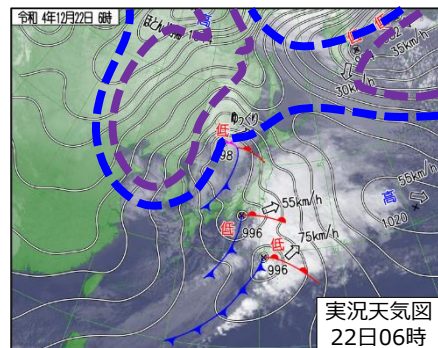


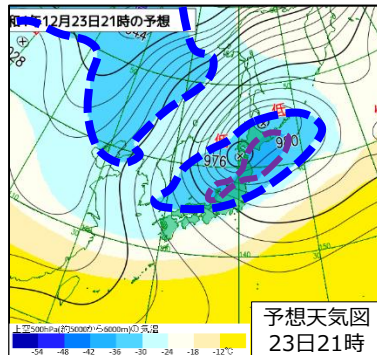
22日からの強い冬型の気圧配置について

(大雪、猛ふぶきや吹きだまりによる交通障害、暴風、高波に警戒)

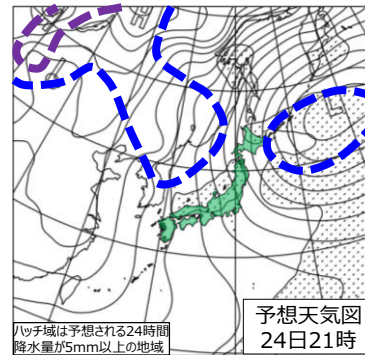
- <概況> 22日から26日頃にかけて、日本の上空には強い寒気が流入し、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。日本付近は日本海側を中心に長期間にわたって広い範囲で寒気の影響を受ける。23日から24日は低気圧が北日本を通過する。
- <大雪> 北日本や日本海側を中心に広い範囲で22日から26日頃にかけて大雪となる。太平洋側でも24日にかけて山地を中心に大雪となり、東海地方など風の吹き抜ける地域では平地でも積雪となるところがある。
- <暴風雪・高波> 24日にかけて、北日本と日本海側を中心に広い範囲で非常に強い風が吹き、海は大しけとなる。
- <警戒事項> 大雪、猛ふぶきや吹きだまりによる交通障害、暴風や高波に警戒し、なだれや電線などへの着雪に注意。



実況天気図 22日06時



予想天気図 23日21時



予想天気図 24日21時

(上空約5000mの気温: - - マイナス36度、 - - - マイナス30度)

【警戒級となる可能性のある期間】22日11時現在

日	22日		23日	24日	25日	26日
	12~18	18~6	6~24			
北海道地方	大雪	■	■			
	暴風雪・暴風	■				
	波浪	■				
東北地方	大雪		■	■		
	暴風雪・暴風		■	■		
	波浪		■	■		
関東甲信地方	大雪				■	
	波浪				■	
北陸地方	大雪			■	■	
	暴風雪・暴風			■	■	
東海地方	大雪				■	
	波浪				■	
近畿地方	大雪					
	暴風雪・暴風					
	波浪					
中国地方	大雪	■				
	暴風雪・暴風	■				
	波浪	■				
四国地方	大雪					
	暴風雪・暴風					
九州北部地方	大雪					
	暴風雪・暴風					
	波浪					
九州南部	大雪					
	暴風雪・暴風					
	波浪					
奄美地方	大雪					
	波浪					

(■可能性がある、■可能性が高い)

予想される24時間降雪量 (多い所、単位:cm)

地域	23日12時までの24時間降雪量	24日12時までの24時間降雪量	25日12時までの24時間降雪量
北海道地方	60	30~50	
東北地方	30	60~80	30~50
関東甲信地方		30~50	30~50
北陸地方	70	70~100	60~80
東海地方	40	60~80	20~40
近畿地方	40	50~70	20~40
中国地方	70	50~70	40~60
四国地方	30	30~50	
九州北部地方	30	20~40	10~20
九州南部	20	10~20	

※ この後も、降雪量が増えるおそれがある。

予想される最大風速、最大瞬間風速(m/s)と波の高さ(m)

地域	22日		23日		24日	
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
北海道地方	23(35)	5	25(35)	5	15~19(25~35)	5
東北地方	20(30)	5	23(35)	8	20~24(25~35)	7
関東甲信地方		5		5		5
北陸地方	20(30)	5	25(35)	7	20~24(25~35)	7
近畿地方	20(30)	5	23(35)	6		6
中国地方	20(30)	5	23(35)	6		6
四国地方			23(35)	3		
九州北部地方	20(30)	4	20(30)	5		
九州南部	20(30)		20(30)	5		5
奄美地方				5		5

- 今般の大雪を踏まえ、地方整備局や高速道路会社に対して、冬期の道路交通の確保にあたり、関係機関とも連携し、下記の点を特に注意の上、対応するよう指示。

【除雪体制の強化】

- 各道路管理者において、除雪機械等の更なる増強を行うほか、降雪予測等に応じて、近隣の整備局・高速会社から除雪機械等を増強させるなど、除雪体制を強化

【関係機関の連携の再確認】

- 各地域における道路管理者、警察、地方公共団体等で構成される情報連絡本部において、大雪時に実施する事項（タイムライン等）を改めて確認するなど、連携した対応が取れるよう、事前の関係者への連絡も含め体制を再確認

【出控え等の行動変容の要請等】

- 不要不急の外出自粛、チェーンの早期装着などについて、報道機関の協力もいただきながら、必要に応じて、緊急記者会見を行うなど積極的な情報発信・注意喚起を実施

【運送事業者等への更なる要請】

- （今回の事案においても、立ち往生した大型車両の処理に時間を要していることを踏まえ）関係部署と連携しつつ、運送事業者等に対して、大雪時の運送計画の変更、広域迂回の実施、チェーンの早期装着等を改めて要請

【大規模滞留時の迅速かつ正確な状況把握と情報発信】

- 立ち往生車両等により大規模な滞留が発生した場合には、滞留状態を迅速かつ正確に把握できるよう、そのための人員体制を確保するとともに、ドローンや衛星通信車、モバイルカメラ等を活用した把握方法を再確認
また、道路情報板への表示やSNS等の様々な手段を活用して、滞留者も含めた道路利用者に滞留状況や除雪作業の状況、救出状況等について、小まめに情報発信

【検証】

- 今般の大雪時の対応について、当時の気象状況をはじめ現地の状況をしっかりと確認し検証

22日以降の大雪に対する鉄道への影響

<施設被害>

なし

<運行状況>

【新幹線】

- 平常通り運行中
- 現在のところ、明日も平常通り運行予定

【在来線】

- 現在運転を見合わせている路線は、3事業者7路線
- 今後の運休を予定している路線（計画運休）は、5事業者14路線
- 更に、山陰地方や北陸地方等においても、今後の運転取りやめの可能性が発表されている

<事業者への指示>

本日以降の大雪に備え、鉄道局から運輸局を通じて、沖縄を除く鉄道事業者に対し、以下の内容を指示。（12月21日付 事務連絡）

- 状況に応じて迅速な除雪等が行えるよう体制の確認を行うこと。
 - 降積雪の状況等に応じ、適切に除雪等を行うこと。
 - 大雪や暴風雪等が見込まれる場合は、駅間停車等を発生させないように、路線の特性に応じて計画運休等の適切な措置をとること。
 - やむを得ず長時間停車が発生すると見込まれる場合には、乗客の安全確保を最優先にあらゆる手段を講じること。また、状況に応じ、警察・消防・自治体等の関係機関に支援を要請すること。
 - 利用者に対し、適時適切な情報の提供を行うこと。
- 等

大雪等の影響による鉄道の運行状況について

(12月22日18時00分時点)

1. 現在、運転を見合わせている路線

【新幹線】

○以下の0事業者0路線において、大雪等により運転見合せ中

事業者名	路線名	運転休止区間	運転休止		備考
			日	時間	

【在来線】

○以下の3事業者7路線において、大雪等により運転見合せ中

事業者名	路線名	運転休止区間	運転休止		備考
			日	時間	
JR北海道	根室線	富良野～東鹿越	22日	始発～	22日は終日運転見合わせ 23日始発より運転再開見込み
JR東日本	磐越西線	山都～津川	18日	12時00分頃～	複数箇所倒木 18時40分頃、運転再開見込み
	只見線	会津川口～大白川	18日	9時00分頃～	22日は終日運転見合わせ 23日始発より運転再開見込み
	信越線	柿崎～柏崎	19日	14時54分頃～	22日は終日運転見合わせ 23日始発より運転再開見込み
		柏崎～長岡	19日	始発～	複数箇所倒木 22日～24日は終日運転見合わせ
	弥彦線	弥彦～吉田	19日	6時53分頃～	複数箇所倒木 22日・23日は終日運転見合わせ
	越後線	柏崎～出雲崎	19日	6時19分頃～	複数箇所倒木 22日・23日は終日運転見合わせ
JR西日本	木次線	出雲横田～備後落合	18日	始発～	25日まで終日運転見合わせ

2. 今後、運転の見合せを予定している路線(計画運休)

【新幹線】

○以下の0事業者0路線において、今後、計画運休の実施を公表済み

事業者名	路線名	運転休止区間	運転休止(予定)		備考
			日	時間	

【在来線】

○以下の5事業者14路線において、今後、計画運休の実施を公表済み

事業者名	路線名	運転休止区間	運転休止(予定)		備考
			日	時間	
JR北海道	根室線	新得～帯広	22日	19時00分頃～	22日は終日運転見合わせ
		帯広～釧路	22日	19時30分頃～	22日は終日運転見合わせ
	宗谷線	名寄～稚内	23日	始発～	23日14時30分頃まで運転見合わせ
	石勝線	新夕張～新得	22日	19時40分頃～	22日は終日運転見合わせ
	石北線	白滝～北見	22日	18時05分頃～	22日は終日運転見合わせ
JR東日本	奥羽線	新庄～院内	23日	始発～	23日は終日運転見合わせ
	陸羽東線	鳴子温泉～新庄	23日	始発～	23日は終日運転見合わせ 24日から運転再開見込み
	弥彦線	吉田～東三条	23日	12時00分頃～	23日12時頃から終日運転見合わせ
	越後線	出雲崎～吉田	23日	12時00分頃～	23日12時頃から終日運転見合わせ
JR西日本	越美北線	越前大野～九頭竜湖	23日	始発～	23日は終日運転見合わせ
	伯備線	新見～新郷	22日	21時18分頃～	22日は終日運転見合わせ
		新郷～米子	22日	18時24分頃～	22日は終日運転見合わせ
	芸備線	東城～備後落合	23日	始発～	
	木次線	木次～出雲横田	22日	18時57分頃～	22日は終日運転見合わせ
JR四国	本四備讃線	児島～宇多津	23日	始発～	23日昼頃まで運転見合わせ
えちぜん鉄道	<small>えちぜん鉄道勝山永平寺線</small>	福井～勝山	23日	23時00分頃～	23日は終日運転見合わせ

12月22日からの大雪による自動車関係の状況について

(令和4年12月22日 15:00現在)

- 22日は、北海道滝川市内の異例の大雪の影響により、同市内を運行する高速バスや路線バスを中心に運休・一部運休が発生している。
- また、宅配事業においては北陸地域を中心に集配遅延等が発生している。
- 自動車局では、トラックやバス事業者に対し、①輸送の安全確保、②広域迂回の実施や通行ルートの見直し、③利用者等に対する情報提供、④車両脱輪事故の防止に取り組むよう通達を発出したほか、関係省庁と連携し、荷主に対する輸送の安全確保に向けた理解と協力を要請。

1. バスの状況

- 高速バス 1事業者2路線で一部運休（北海道中央バス）
- 路線バス 3事業者4路線で運休・一部運休（北海道中央バス、福島交通）

2. トラックの状況

- 宅配大手5事業者において、一部地域で集配遅延等が発生。

3. 自動車局の対応

- 12月21日の「大雪に対する国土交通省緊急発表」を受け、同日、トラックやバス事業者に対して、①輸送の安全確保、②広域迂回の実施や通行ルートの見直し、③利用者等に対する情報提供、④車両脱輪事故の防止に取り組むよう通達を発出。
- 関係省庁と連携し、荷主関係団体に対して、大雪等異常気象時における輸送の安全確保に向けた、①運送経路の変更、②不要不急の運送依頼の手控への理解と協力を改めて要請。

以上

国自安第 120 号
令和 4 年 12 月 21 日

公益社団法人 全日本トラック協会会長 殿

公益社団法人 日本バス協会会長 殿

国土交通省
自動車局安全政策課長
(公 印 省 略)

大雪に対する緊急発表を踏まえた輸送の安全確保について

本格的な降積雪期を迎えるにあたり、「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について（令和 4 年 11 月 30 日付け国自安第 108 号）」において降積雪期における輸送の安全確保について依頼しているところですが、今月 22 日夕方から 26 日頃にかけて北日本から西日本の日本海側を中心に大雪となるところがある見込みです。

つきましては、当該通達の徹底を改めて図るとともに、特に下記の事項について取り組んでいただき、降積雪期における輸送の安全確保に万全を期すよう貴会傘下会員に対し、周知方お願いします。

なお、輸送の安全を確保するための措置を適切に講じずに運行し、積雪等による立ち往生の原因となった場合には、監査等で事実関係を確認した上で行政処分の対象となるので、併せて周知方お願いします。

記

1. 年末年始の大雪に備え、最新の気象情報や交通情報等に留意するとともに、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着の徹底を図るほか、日常点検時に冬用タイヤの摩耗劣化の状況を確認する等、輸送の安全確保に万全を期すこと。
2. 必要により広域迂回の実施や、通行ルートの見直し等を行うこと。
3. 路線の運休や配送の遅延等が生じた場合には、利用者等に対する情報提供に努めること。
4. 大型車の車両脱輪事故を防止するため、冬用タイヤへの交換時等に、ホイール・ボルト、ナットの点検・清掃、潤滑剤の塗布、締付トルクの管理、交換作業後の増し締め等を確実にを行うこと。

<参考> 自動車局での大雪時の大型車立ち往生防止対策について
～今冬の立ち往生の発生を抑止するために～

https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_004634.html

港 湾 局

12月22日 18:00 時点

港湾関係（海岸保全施設を含む）の被害等の状況について

■体制

非常体制：北陸地方整備局

注意体制：金沢港湾・空港整備事務所
北海道開発局釧路開発建設部

■大雪・暴風雪・高波等への対応状況

- ・12月21日及び22日に体制確保に係る事務連絡を発出し、各港湾管理者及び直轄事務所において、22日からの強い冬型の気圧配置に備えた体制を確保。
- ・特にコンテナターミナルについては、12月17日からの大雪の影響により新潟港で荷役が停止した事例を踏まえ、港湾機能が維持されるよう周知。

■港湾施設（海岸保全施設を含む）の被害状況

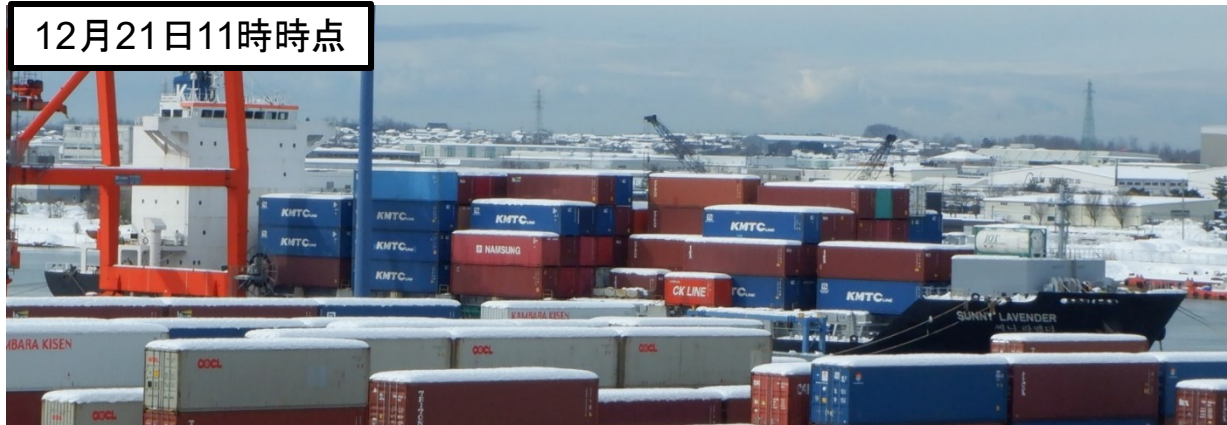
- ・現時点で港湾施設の被害情報なし

○新潟港東港区コンテナターミナルでは、20日の夜まで降雪が続き、荷役を19日昼~21日昼まで停止。
○少なくともコンテナ船4隻について、出港の遅延や抜港等の影響あり。

◆施設位置図



◆被災写真



荷役作業の停止により岸壁に待機中のコンテナ船



荷役機械周辺の除雪状況

◆コンテナ船の運航への影響

- ・高麗海運: 遅延
- ・神原汽船: 遅延
- ・南星海運: 遅延
- ・HEUNG-A LINE: 抜港